

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年2月10日 No.68

第50回定期中央委員会

2月9日 目黒さつきビル

スローガン

1. 組合員の雇用と利益を守り抜くために、「新生JR東労組運動宣言」をもとに「抵抗とヒューマニズム」の精神を育み、JR東労組への帰属意識を高めて行こう！
1. ハラスメントや不当労働行為をはじめとしたあらゆる妨害を許さず、24春闘勝利！過半数代表者選挙勝利！1万名組織をめざし、組織強化・拡大を実現しよう！

24春闘 方針決定！

- ①JR 総連方針に基づき、**ベア一律 12,000 円**を要求する
- ②JR 総連方針を踏まえ、エルダー組合員の基本賃金 12,000 円の引き上げを要求する
- ③定期昇給（昇給係数 4）の完全実施を要求する
- ④21 春闘における「定期昇給」カットの課題解決をめざす
- ⑤退職手当の算出基礎となる「第二基本給制度」の凍結を要求する
- ⑥65 歳定年制を要求する

2月9日、目黒さつきビルにおいて「第50回定期中央委員会」を開催しました。

質疑では、17名の委員から、命に関わる事故が相次ぐ中で安心して仕事できない現実や、不当労働行為・ハラスメントがエスカレートしている実態、組織再編や「融合と連携」によって働き度が高まっている職場の声、ローカル線をめぐる地元との関係づくり、そして組織強化・拡大に向けた実践などが発言されました。また、傍聴のバス関東本部・バス東北本部・JESS 協議会からも委員の承認に基づき発言がなされ、期末手当のたたかひの総括と、24春闘に向けた決意が語られました。

そして、定期大会までの方針を満場一致で確認した後、不当処分・不当転勤とたたかひ大宮運転区分会と連帯するために参加者全員で取り組んだ檄布を手渡すと共に、あらゆる妨害を跳ね除け、JR 総連の仲間と共に組合員のためにたたかひ抜くことを確認しました。

職場の努力に報いない経営姿勢に立ち向かい、過半数代表者選挙、24春闘勝利、安全再確立に向けて、組織強化・拡大でたたかひ抜こう！